

## 地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。



昭和十三年十二月

廣畑鋼板工場ビルドミル設備豫算及生産費

B

区分	名稱	数量	重量	算價格	計画内訳	
熱間圧延場 増設部	仕上スケールブレイカー	一基	二四五〇	三〇七五〇〇 (内外註價格 二七五〇〇〇)	簡易部分六〇〇八八磅手製作 二重ロール機六〇〇八八磅手製作 電動機手運転減速齒車ヲ含ム	
	ガイド及シート	一式			既述ノ仕上圧延機上同構造但シ基ハ四五〇 馬力ニ追結一基ハ三五〇馬力ニ追結	
	仕上圧延機	二基			廻轉ドラム型送進機加送運轉厚六九 ニ米長一〇米送進機加送運轉厚六九 五〇以長既述ノテーブルト同一構造	
	シユートルバガイド等	一式			各ゴイラダール七個ピンチール二個有ホッ ランテーブル下ニ設置ス 厚四九〇ニ米送進機(一)卷三九七	
	熱間フライングシャ-	一基				
	ホットランテナル延設部	一式				
	ホットストリップリール	二組				
	ストリッパ-及アンローダー	一式				
	テーブル(リルピンチール同)	一式				
	コイル輸送テーブル	一式				
	秤量機	一台				
	バイラー装置	一式				
トランスファ-	一式					
主月仕上設備	熱間シャリングライン	一聯	二四〇	六七〇〇〇 (内外註價格 四七〇〇〇)	簡易部分及既述ノ其附属設備金物 三五〇八八磅ニテ製作 アンコイラサイトリマー、アブカトシヤ、レベラー、 テーブルヲ含ム	
	焼準炉及附属設備	一式	三〇〇	一七五〇〇	炉長四米、ワイギンギム式 矯正機及バイラーヲ含ム	
	連続酸洗機及附属設備	一式	三五〇	四七五〇〇 (内外註價格 四〇〇〇〇)	簡易部分一〇〇八八磅ニテ製作 アンコイラ、シヤ、シエム、酸タンク三個、 水タンク二個、ピンチール、リール等ヲ含ム	
	酸貯藏場	一式	一〇〇	二五〇〇〇		
	焼鈍設備	焼鈍炉	二基	四九五	四三六五〇〇	焼鈍炉金物及焼鈍箱類 三六〇〇 八八磅ニテ製作
	焼鈍箱	三〇組	一六〇	一五六五〇〇	バッチ型四口二基設備煙道煙突ヲ含ム	
	装入機	一基	二〇〇	一五五〇〇〇	冷却管及瓦斯配管類ヲ含ム	
	填充ガス發生機	一式	三五〇	三五〇〇〇		
	冷間圧延設備	冷間圧延機及附属設備	一式	三三七〇	四五〇七〇〇〇 (内外註價格 三三五八〇〇)	簡易部分一〇〇八八磅手製作 三基クランダムロール機、テンションリール、 送進給油機等ヲ含ム
	冷間シマリングライン	二聯	二〇〇	二二〇〇〇〇	アンコイラ、サイトリマー、フラインゲンシャ、 レベラー、テーブル類ヲ含ム	
	スキンパスミル設備	一式	七九〇	八五八〇〇	傾斜型四重ロール機、テンションリール、 循環給油装置ヲ含ム	

起重機

ローラー矯正機	一基	五.七	五,〇〇〇	
整形剪断機	一基	二.〇	二,〇〇〇	
秤量機	三基	一五.〇	一八,〇〇〇	
塗油機	二基	六.〇	六,〇〇〇	
コイルラインダー	二基	一五.四	六〇,〇〇〇	
一五吨起重機	二台		四三九,〇〇〇	音場場二五米スパン
一〇吨起重機	一台		九六,〇〇〇	酸洗場二五米スパン 電磁石付
三五吨起重機	一台		三五,〇〇〇	酸洗場二五米スパン 一〇吨補助電磁石付
六〇吨起重機	一台		六五,〇〇〇	冷間圧延場二五米スパン二〇吨補助電磁石付
一〇吨起重機	一台		一〇〇,〇〇〇	冷間圧延場二五米スパン
二〇吨起重機	一台		四〇,〇〇〇	冷間圧延場二五米スパン
一〇吨起重機	一台		五六,〇〇〇	冷間圧延場M.G.室二五米スパン
起重電磁石	三個		四〇,〇〇〇	冷間圧延場二五米スパン
			七,〇〇〇	コイル用容量三吨八幅製作

建家及基礎

青仕上場建家	一式	一.二一〇	二五,四〇〇	275 X 200	220
酸洗場建家	一式	一.〇五〇	二二,〇〇〇	25 X 210	200
焼鈍場建家	一式	一.〇三〇	二一,六三〇	37 X 120	220
冷間圧延場建家	一式	二.〇〇〇	四二,〇〇〇	27 X 296	250
冷間仕上場建家	一式	一四.九六	三一四,一六〇	275 X 272	200
計		六七.八六	一四二五,〇六〇	七四八〇平米	210
建家基礎	一式		二一六,五〇〇		
熱間圧延場増設部基礎	一式		五六七,三二八		
青仕設備基礎	一式		一四,三四五		
酸洗設備基礎	一式		三七,二〇〇		
焼鈍設備基礎	一式		四二,〇〇〇		
冷間圧延諸設備基礎	一式		三七,六四二		
冷間仕上場諸設備基礎	一式		四六,四八六		
変電設備基礎	一式		二,六四五		

機械基礎及橋付

X

統計

雜設備

敷板及附屬工事  
給戻排水設備  
作業用工具  
雜工事  
計器類  
自動調整裝置  
鐵道布設

一式  
一式  
一式  
一式  
一式  
一式  
一式

一、二五〇〇〇  
二〇〇〇〇  
四〇〇〇〇  
二〇〇〇〇  
五〇〇〇〇  
五〇〇〇〇  
三〇〇〇〇  
三〇〇〇〇  
五〇〇〇〇  
一四、五二六、三七八  
（内外雜價格）  
七〇〇三、〇〇〇

八幡製鐵所製備部分總中數二四一〇屯

電機設備

熱間圧延増設部据付費  
青仕上設備据付費  
酸洗設備据付費  
燒鈍設備据付費  
冷間圧延諸設備据付費  
電氣関係設備据付費  
計

一式  
一式  
一式  
一式  
一式  
一式

熱間圧延増設部及青仕上  
場電動機類  
酸洗燒鈍冷間圧延場  
電動機類  
配電設備  
動力線布設  
照明信號設備

一式  
一式  
一式  
一式  
一式  
一式

一八〇、三一八  
九〇、〇〇〇  
一、二〇〇、〇〇  
一、五〇〇、〇〇  
五〇〇、〇〇  
六五〇、〇〇  
二〇〇、〇〇〇  
三、八七〇、〇〇  
二、五九〇、〇〇〇  
一、一八〇、〇〇〇  
一、二二〇、〇〇〇  
一〇〇、〇〇〇  
一、二〇〇、〇〇〇  
六〇、〇〇〇

總馬力數約一、〇〇〇HP。材料支給予價格  
總馬力數約二、五〇〇HP。材料支給予價格  
七五〇KVA 變壓機一台ヲ含ム  
延長二〇〇〇米

生産費ノ検討

一九三五年米國ニ於ケル コールドミル 設備ノ生産費ハ約\$一七.五〇位ナリキ今此ノ際ノ  
次資料ヲ参照シテ生産費ノ推定ヲナサントス。

コールドミル設備ノ生産費一五〇万トシテ考フルニ次如シ

勞力費	就業人員三〇〇人ニ交代トシテ一月平均月収八〇円トスレバ	屯當一六〇円
電力費	屯當リ二〇〇kwh 單價一kwh二錢五厘トシテ	屯當五〇〇円
酸消費費	五%ト見做シ屯當リ五〇噸單價一噸三錢 <small>(所内及外部購入ヲ混合使用トス)</small>	屯當一五〇円
蒸氣	屯當リ一〇〇噸蒸氣單價一屯一月三〇錢トシテ	屯當〇・一三元
燃料費	屯當リ三〇〇立米混合瓦斯一立米一錢トシテ	屯當三〇〇円
給水油其他雜品材料費		屯當一五〇円
償却費	二五ヶ年均分償却トシテ約	屯當四〇〇円
補修費	ワルベアリテリ。洗鈍函台等	屯當六〇〇円
工場事務健康保険移送費等諸經營費(勞力費ニ等シ)		屯當一五〇円
計		二四・二三円

今ホットロールストリップノ原價ヲ八六円ト推定(昭和三年八幡ノ例ヲトスル時ハコールドロール

ストリップノ原價ハ八六円プラス二四円二三錢計一〇〇円二三錢トナル

然ルニ目下市販ノ最高級品タル美張鋼板赤就寫印ノ價格ハ屯當リ二八〇円乃至三〇〇  
円ノ間ニアルヲ以テ此ノ中庸ヲ採リ仮リニ三〇〇円ト推定スルモ屯當リ約一九〇円ノ利  
益アリ年一五万屯ノ生産ヲ見レバ二八五〇万ノ利益ヲ得ベシ

創業當時ノ順証作業困難ナル時代ニ於テ生産半減スルトナスモ尚好ク一ヶ年  
ニシテ建設費ハ回収セララルモノナリ

是ハ コールドロールストリップノミニ就キテノ検討ナルガ普通厚中板ノ能力増進ヲ計算  
ニ入ルレバ半ヶ年ナラズシテ全建設費ハ回収セララルモノナリ。生産過剩ニテ賣價  
低下スルモ又ハ國策ニ順應シテ鋼板ノ賣價ヲ極度ニ切下ケテ五割引トスルニ尚之凡  
分ニ採算ハトリ得ルモノナリ。故ニ要ハ唯一日モ早ク建設ヲ完成シテ此ノ需要多  
キ好機會ヲ失スル事ナク建設費ヲ回収シ置キ生産力拡充強化ノ要員ヲ結ブ  
ト共ニ不況時代ノ耐久力ヲ涵養スベキモノト考フ。